

A 保健師（北保健センター 女性）

1. 派遣された期間

1月20日(土) ～ 1月23日(火) 大雪での交通事情のため1日早く帰阪となる

2. 派遣された場所

能登町

3. 担当した業務内容

健康観察等

4. 派遣されたときの現地の状況

ライフライン: 電気可、水道が使えない状況のため手洗い、トイレなどは溜め水を利用。

能登役場から山手の方に向かう道路は土砂崩れで通れない箇所あり。

5. 被災者の様子

各避難所で発熱者がおり、感染対策を要した。

避難所の管理者の方は協力的で必要時の連携が図りやすかった。

6. 避難所の様子

物資は十分に届いていた。

感染者とトイレを分けることができず、共にせざるを得ない避難所があった。

7. 現地で困ったこと

断水状態のため、手洗いが十分ではなく、衛生面の保持に留意を要した。

8. 派遣を終えて感想

災害派遣であっても平時の保健師活動と基本は同じであり、日ごろの業務遂行のなかで知識やスキルを積み上げていくことが大切であると感じました。